

(仮称) 石垣リゾート&コミュニティ計画に関する要望

2022年1月28日

沖縄県知事 玉城 康裕 様
石垣市長 中山 義隆 様庶務
(同報) 環境大臣 山口 壯 様
(同報) 経済産業大臣 萩生田 光一 様

日本魚類学会
会長 瀬能 宏



日本最南端のラムサール条約登録湿地である石垣島の名蔵アンパルは、広大な河口干潟とマングローブによって特徴付けられ、その水源や後背湿地を含む集水域全体でみると、琉球列島の地史や、関連する生物進化の謎を紐解く上で極めて重要な希少魚類が生息しています。しかしながら、これら生物多様性の保全上重要な魚類は、1970年代以降の度重なる開発によって現在ではごく一部の地域に残存するか、近年では確認が困難になりつつあります。そのような状況下において、今般の「石垣リゾート&コミュニティ計画」の開発規模は、名蔵アンパル南部の水源や後背湿地を含む127.4ヘクタールに及ぶものであり、同計画の『環境影響評価書』（以下、評価書と略す）を見る限りにおいて、固有種を含む希少魚類の地域絶滅の危険性に強い懸念を抱かざるを得ません。このような状況に鑑み、日本魚類学会では、この地域の生態系の維持、ならびに魚類の生物多様性の保全対策がより効果的に実施されますよう、開発の権限を持つ貴県ならびに貴市に対して下記のことを要望いたします。

記

1 キバラヨシノボリの石垣島個体群

本種は沖縄県版レッドリストでは絶滅危惧IB類に選定されているが、石垣島の個体群は固有の遺伝的・形態的特性を持つことから、より危急度の高いランクに位置付けられるべきものである。対象事業実施区域においては、前勢岳を水源とするウガドーカーラと、バナナ岳を水源とする小河川の2水域に生息する。評価書によれば、前者については周辺の環境を「特別配慮地区」として残すとされているが、河川規模が小さいため、大量の地下水の取水による河川水の減少・枯渇による影響が強く懸念される。また、後者の生息地については対象事業実施区域の東縁に隣接する立地であるにもかかわらず、実施区域外であることから配慮がなされていない。よって、2水域の河川水量等のモニタリングを永続的に行い、影響が見られた際の環境保全策や個体群の取り扱いについて具体策を提示、実施していただきたい。

2 タウナギ属の1種

本種は環境省版および沖縄県版レッドリストでともに絶滅危惧 IA 類に選定されている。琉球列島の個体群は本土個体群とは別種であり、琉球列島固有の遺伝的・生態的特性を持つ。本種は対象実施区域の東縁に沿ったトゥンタカカーラ流域の湧水を水源とする細流に生息しているため、地下水の大量使用による湧出量の減少や枯渇による影響が強く懸念される。また、本種は農薬に対する感受性が高いとの指摘があり、農薬の使用量を減量し、調整池による流出防止策を講じたとしても、農薬散布直後の不測の降雨による農薬のグリーン上からの流出や農薬を含む調整池の水のオーバーフロー、池底の物理的破損等による土壌を通じた農薬の滲出の影響は想定されるべきである。よって、河川の流量や湧出量に加えて、農薬成分の含有量を永続的にモニタリングするとともに、影響がみられた場合の保全策を提示、実施していただきたい。

3 ヒョウモンドジョウの生息の可能性

本種は環境省版レッドリストでは情報不足に選定されている。名蔵川下流部の周辺に広がる湿地環境には過去にヒョウモンドジョウの生息が確認されていることから、同様な環境が残存する当該地域にも生息する可能性が残されている。この種は沖縄県希少野生動植物保護条例に基づく指定希少野生動植物種に指定されており、徹底した生息確認調査が必要である。

4 名蔵アンパルと名蔵湾の魚類

名蔵川からは淡水域も含めて 35 科 103 種、隣接する名蔵湾からは少なくとも 58 科 518 種以上の魚類の生息が確認されている。これらの中には河川と海域とを往復する通し回遊魚が多く含まれ、アンパルが魚類の生息地としてきわめて重要な機能を持つことは自明である。また、その物理環境は、河川からの淡水の流入や海からの海水の侵入、そしてマングローブ林や干潟に存在する湧水による絶妙なバランスの上に成立していることは疑いない。このような状況下で大量の取水を行えば、地下水の減少・枯渇による河川流量や湧出量の減少・枯渇を招き、塩分濃度や水温の上昇を誘発するなど魚類の生息環境を改変・悪化させる可能性がある。対象事業実施区域外であっても、結果的に影響がないように関連する河川の流量を永続的にモニタリングするとともに、影響が見られた場合の保全策を提示、実施していただきたい。

以上

本件に関する問い合わせ先
日本魚類学会自然保護委員会
委員長 森 誠 一

TEL: 0584-77-3572; e-mail: smori@gku.ac.jp